

○科学研究費補助金における評価に関する規程より抜粋

科学技術・学術審議会学術分科会
科学研究費補助金審査部会決定

(利害関係者の排除)

第7条 利害関係者の排除の方針は、次のとおりとする。

一 評価者は、自らが「研究代表者、研究分担者、領域代表者、特定奨励費の研究事業実施団体の役員又は研究成果公開促進費の事業実施研究者もしくは団体の役員（以下本条において「研究代表者等」という。）」である「研究課題、研究領域、研究事業又は研究成果公開促進費による事業（以下本条において「研究課題等」という。）」の評価に参画しないものとする。

なお、評価者が、研究領域を構成して行う研究の関係者である場合の取扱いは次のとおりとする。

- (1) 評価者が、領域代表者、当該研究領域を構成する計画研究の研究代表者又は研究分担者である場合、当該研究領域の評価及び当該研究領域を構成する計画研究の研究課題の評価には参画しない。
 - (2) 評価者が、当該研究領域に公募研究の研究代表者又は研究分担者として参加している場合、当該研究領域の評価には参画しない。
 - (3) 評価者が、当該研究領域に公募研究の研究代表者又は研究分担者として応募している場合、自ら応募した研究課題の評価には参画しない。
- 二 評価者が、研究課題等の研究代表者等との関係において、次に掲げるものに該当すると自ら判断する場合又は所属する委員会等において評価に参画しないことが適当との判断がなされた場合は、評価に参画しないものとする。
- (1) 親族関係もしくはそれと同等の親密な個人的関係
 - (2) 緊密な共同研究を行う関係（例えば、「共同プロジェクトの遂行、共著研究論文の執筆、同一目的の研究會への参加」を通じ緊密な関係にある者）
 - (3) 同一講座（研究室）において同一の研究を行う所属関係
 - (4) 密接な師弟関係
 - (5) 研究課題等の評価に参画することにより公正性が失われると見なされるおそれのある対立的な関係もしくは競争関係
 - (6) (1)～(5)のほか、評価者が自ら強い利害関係を有すると判断する関係

平成24年度科学研究費助成事業

第2段審査の手引

から抜粋

2 審査における基本的な留意事項

審査を行う際の基本的な留意事項として、以下の点を確認してください。

(1) 審査に関する利害関係の排除

科研費の審査における公正性を確保するため、個々の研究課題の審査について、利害関係のある審査委員は評価に関与しないこととしています。

審査委員が応募研究課題の採否の結果により、①自ら利益を得ること、又は②第三者から、学術的評価以外の考慮を含めた審査ではないかという疑念を持たれることがないようにしなければなりません。

このため、第2段審査委員が、応募研究課題の研究代表者、研究分担者又は連携研究者との関係において、上記①又は②に該当すると自ら判断する場合には、審査グループごとの審査においては当該研究課題の審査に加わらないこと、また、小委員会全体の合議においては一時的に退席していただくこととしています。

なお、次のような場合には、利害関係には当たらないと判断されますので、利害関係について、あまりに広くとらえすぎることのないようにお願いします。

(ア) 単に同じ学会・研究会に所属している場合

(イ) 単に同じ学部・学科、研究科・専攻に所属している場合

また、利害関係者の排除については、第1段審査委員においても同様であり、該当する場合には、当該研究課題の審査は行わないこととしており、必要に応じて別途利害関係に当たらない審査委員が第1段審査を行っています。

【参考】

(利害関係者の排除)

第8条 評価に関する利害関係の排除の取扱いについては、次のとおりとする。

一 科学研究費、特別研究員奨励費、学術創成研究費の場合

- (1) 評価者等自身が研究課題の研究代表者、研究分担者又は連携研究者である場合、及び学術創成研究費において評価者等自身が推薦した研究課題である場合は、評価に加わらないこととする。
- (2) 評価者等が、研究課題の研究代表者、研究分担者又は連携研究者との関係において、次に掲げるものに該当すると自ら判断する場合は、評価に加わらないこととする。
 - ① 親族関係もしくはそれと同等の親密な個人的関係
 - ② 緊密な共同研究を行う関係
(例えば、共同プロジェクトの遂行、共著研究論文の執筆もしくは同一目的の研究会メンバーにおいて、緊密な関係にある者)
 - ③ 同一研究単位での所属関係(同一講座の研究者等)
 - ④ 密接な師弟関係もしくは直接的な雇用関係
 - ⑤ 研究課題の採否又は評価が評価者等の直接的な利益につながると見なされるおそれのある対立的な関係もしくは競争関係

(「科学研究費助成事業における審査及び評価に関する規程」第8条の一)

大学発新産業創出拠点プロジェクト

ホーム

事業概要

事業プロモーター

公募・イベント情報

アクセス・お問い合わせ

HOME > 事業概要 > 大学発新産業創出拠点推進委員会について > 「大学発新産業創出拠点プロジェクト」(プロジェクト支援型)の審査・選考に関する利益相反の考え方

■ 大学発新産業創出拠点推進委員会について

「大学発新産業創出拠点プロジェクト」(プロジェクト支援型)の審査・選考に関する利益相反の考え方

平成24年5月31日
大学発新産業創出拠点
推進委員会

大学発新産業創出拠点プロジェクト(プロジェクト支援型)の審査・選考に関する利益相反の範囲及び運用については、次のとおりとする。

範囲

- (1) 委員と事業プロモーターとの関係が、事業プロモーター支援型の利益相反の範囲に該当する場合(「大学発新産業創出拠点推進委員会の設置について」(平成24年2月21日文部科学省科学技術・学術政策局)の別紙「大学発新産業創出拠点プロジェクト(事業プロモーター支援型)」の審査・選考に関する利益相反の考え方)の中の(範囲)に該当する場合)
- (2) 委員が提案における研究代表者、研究開発に参画する者、その他関係者等としてプロジェクト推進体制に含まれる場合
- (3) 委員が所属する組織の構成員が研究代表者、または研究開発に参画する者として提案に含まれる場合
- (4) 委員が自ら中立・公正に審査を行うことが困難であると判断する場合
- (5) その他、委員が中立・公正な審査を行うことが困難であると、文部科学省が判断する場合

「委員が所属する組織の構成員」の定義

- ・ 委員が所属している大学・大学院の同じ学部学科・研究科専攻に現在所属している者
- ・ 委員が所属している公的な機関の同じ部門等に現在所属している者
- ・ 委員が所属している企業及びその企業の連結決算の対象となる関連会社に現在所属している者

中立・公正に審査を行うことが困難であると判断する場合の例

- ・ 親族関係もしくはそれと同等の親密な個人的関係
- ・ 緊密なプロジェクト・共同研究等を行う関係(例えば、共同プロジェクト(研究)の遂行、共著研究論文の執筆もしくは同一目的の研究会メンバー、特許の共同出願人等、本プロジェクトの遂行上、緊密な関係にあると見なされるもの)
- ・ 密接な師弟関係もしくは直接的な雇用関係
- ・ プロジェクトの採否又は評価が委員の直接的な利益につながると見なされるおそれのある対立的な関係もしくは競争関係

その他の取扱い

- ・ 大学・公的機関の役員もしくはそれに準じる役職の者が委員となっている場合は、委員が所属する大学・公的機関の構成員が、研究代表者または研究開発に参画する者として提案に含まれるときは、学部学科・研究科専攻、部門等にかかわらず、原則、利益相反の範囲に該当するものとする。

- ・ 監査法人等に所属する者が委員となっている場合は、委員が所属する組織のクライアント等が、プロジェクト推進体制の研究代表者または研究開発に参画する者として提案に含まれていても、委員の担当するクライアントではない等、中立・公平に審査を行うことができると判断するときは、利益相反の範囲に該当しないものとして審査を行うことができるものとする。
- ・ 利益相反関係にある可能性のある者(組織)が、関係者(機関)等として提案されている等、委員との実質的關係について、事実關係が不明、もしくは直接關係がないと判断するときは、利益相反に該当しないものとして審査を行うことができる。

運用

- ・ 委員は上記に留意し、利益相反の事実あるいは可能性がある場合には速やかに申し出るとともに、審査の対象となる者・機関と利害などが関係する委員については、当該機関からの提案に関する審査・評価を行わないこととする。
- ・ 特に、委員が研究代表者又は研究開発に参画する者として提案の中に含まれる場合については、原則、委員を辞退する。
- ・ 委員会においても当該事案に関する個別合議の際は退席し、議論や判断に加わらないこととする。ただし、主査が退席する場合については、主査代理またはそれに代わる者が個別合議の統括をするものとする。

[TOPへ戻る](#)

独立行政法人科学技術振興機構

産学官連携ネットワーク部

〒102-0076 東京都千代田区五番町7

K's五番町3階

TEL:03-3238-7682 FAX:03-3238-5373

E-mail:

事業概要

* 大学発新産業創出拠点プロジェクト

* 大学発新産業創出拠点推進委員会について

事業プロモーター

公募・イベント情報

アクセス・お問い合わせ

新着情報

リンク

サイトマップ

プライバシーポリシー

自己の関係する機関の事案に関する取扱いについて（案）

博士課程教育リーディングプログラム委員会

博士課程教育リーディングプログラム委員会規程第7条及び第10条に規定する「自己の関係する機関」の範囲及び運用を次のように定める。

1. 範囲

- (1) 委員が当該機関の専任又は兼任の役職員として在職（就任予定を含む。）している場合
- (2) 委員もしくは委員の所属機関が申請プログラムの実施に関与している場合
- (3) その他委員が中立・公正に審査を行うことが困難であると判断される場合

2. 運用

委員は上記に留意し、利益相反の事実あるいは可能性がある場合には速やかに申し出るとともに、当該事案についての審査・評価（ヒアリングを含む）を行わないこととし、会議においても当該事案に関する個別審議については加わらないこととする。

（その他委員が中立・公正に審査を行うことが困難であると判断される場合の例）

委員が、申請プログラムの学長もしくはプログラム担当者との関係において、次に掲げる例示に該当すると自ら判断する場合は、審査・評価に加わらないこととする。

- ・ 親族関係、もしくはそれと同等の親密な個人的関係
- ・ 密接な師弟関係

学術システム研究センター

利益相反マネージメント・ポリシー

平成 22 年 8 月 31 日

日本学術振興会（以下、「本会」という。）は、人文学・社会科学から自然科学まであらゆる分野における研究者の自由な発想に基づく学術研究の振興を図ることを目的として、科研費等の研究助成、特別研究員等の研究者養成、学術の国際交流、これに加え大学改革の支援などさまざまな事業を展開している。

これらの事業を円滑に推進していくためには、日々進展していく学術研究に適切に対応していくことが重要であり、そのためには研究者コミュニティの協力が不可欠である。

このため、本会においては、「学術システム研究センター」（以下、「本センター」という。）を設置し、研究の第一線で活躍している 110 名を超える研究者に研究員として協力を求めている。この研究員は、科研費等の審査委員の選考に当たる等、本会事業の実施過程に関与するほか、必要に応じ助言・提言を行う等、学界と本会との橋渡しの機能も果たしている。

しかし、研究員は、引き続き自分の研究を進めるために種々の競争的研究資金の獲得を図る立場にもあるので、研究員に就任することにより、ただちに、いわゆる利益相反状態に置かれることになる。

その状態をしっかりとマネージするため、改めて本センターは、研究者の自己規律の精神に則り、所長等の管理職および全研究員による真摯な討議を行い、ここに「利益相反マネージメント・ポリシー」を明文化することとした。

□ 利益相反マネージメントの基本原則

- 1 研究員は、その任に着くと同時に、利益相反状態に入ることを明確に認識し、自らを律するとともに、公平性・透明性を保って職務の遂行に当たる。
- 2 学術研究の振興及びその成果の社会への還元に配慮し、いやしくも、個人的な利害を優先させているかのように外から見られかねない行為を行わない。
- 3 業務遂行に当たって、利益相反状態に置かれていることを常に自覚し、また互いに、啓発等に努める。
- 4 業務遂行の過程において知り得た資料・情報は本センターの業務のためだけに使用するものとし、やむを得ず一時的に本会外へ持ち出さねばならない場合には、所定の手続きを経るものとする。
- 5 業務遂行の過程において知り得た個人情報等については、守秘義務を堅く遵守する。研究員を退いた後も同様とする。
- 6 その他、本会の業務に特に深く関わる場合に対処するための個別具体的措置については、必要に応じて別に定める。その場合には、本マネージメント・ポリシー明文化に際して踏んだものと同じ手続きによるものとする。

NATIONAL ACADEMIES

SECURITY



National Academy of Sciences
National Academy of Engineering
Institute of Medicine
National Research Council
THE NATIONAL ACADEMIES
2000 L Street, NW, Washington, DC 20001

HOW THE PUBLIC CAN FOLLOW AND PROVIDE INPUT TO STUDIES

The Current Projects System was established with a link from the National Academies homepage, www.national-academies.org, to make it easy for members of the general public with interest in the subject to follow the progress of a study and submit comments. The system offers separate views by subject and by project title.

submission of information by outside parties; 3) reviews of the scientific literature, and 4) the investigations of the committee members and staff. In all cases, efforts are made to solicit input from individuals who have been directly involved in, or who have special knowledge of, the problem under consideration.

In accordance with federal law and with few exceptions, information-gathering meetings of the committee are open to the public, and any written materials provided to the committee by individuals who are not officials, agents, or employees of the National Academies are maintained in a public access file that is available for examination.

The committee deliberates in meetings closed to the public in order to develop draft findings and recommendations free from outside influences. The public is provided with brief summaries of these meetings that include the list of committee members present. All analyses and drafts of the report remain confidential.

STAGE 4. Report Review

As a final check on the quality and objectivity of the study, all National Academies reports—whether products of studies, summaries of workshop proceedings, or other documents—must undergo a rigorous, independent external review by experts whose comments are provided anonymously to the committee members. The National Academies recruit independent experts with a range of views and perspectives to review and comment on the draft report prepared by the committee.

The review process is structured to ensure that each report addresses its approved study charge and does not go beyond it, that the findings are supported by the scientific evidence and arguments presented, that the exposition and organization are effective, and that the report is impartial and objective.

Each committee must respond to, but need not agree with, reviewer comments in a detailed "response to review" that is examined by one or two independent report review "monitors" responsible for ensuring that the report review criteria have been satisfied. After all committee members and appropriate National Academies officials have signed off on the final report, it is transmitted to the sponsor of the study and is released to the public. Sponsors are not given an opportunity to suggest changes in reports. The names and affiliations of the report reviewers are made public when the report is released.

interest, no individual can be appointed to serve (or continue to serve) on a committee of the institution used in the development of reports if the individual has a conflict of interest that is relevant to the functions to be performed. For more information, see the National Academies' Web site at www.national-academies.org.

Other considerations. Membership in the three Academies (NAS, NAE, IOM) and previous involvement in National Academies studies are taken into account in committee selection. The inclusion of women, minorities, and young professionals are additional considerations.

Specific steps in the committee selection and approval process are as follows:

- Staff solicit an extensive number of suggestions for potential committee members from a wide range of sources, then recommend a slate of nominees.
- Nominees are reviewed and approved at several levels within the National Academies; a provisional slate is then approved by the President of the National Academy of Sciences, who is also the Chair of the National Research Council.
- The provisional committee list is posted for public comment in the Current Projects System on the Web (<http://www4.national-academies.org/cp.nsf>).
- The provisional committee members complete background information and conflict of interest disclosure forms.
- The committee balance and conflict of interest discussion is held at the first committee meeting.
- Any conflicts of interest or issues of committee balance and expertise are investigated; changes to the committee are proposed and finalized.
- Committee is formally approved.
- Committee members continue to be screened for conflict of interest throughout the life of the committee.

STAGE 3. Committee Meetings, Information Gathering, Deliberations, and Drafting the Report

Study committees typically gather information through: 1) meetings that are open to the public and that are announced in advance through the National Academies Web site; 2) the

Reports of the National Academies are available from the National Academies Press, 500 Fifth Street, NW, Washington, DC 20001 1-800-624-6242 • www.nap.edu.

THE NATIONAL ACADEMIES

Advisers to the Nation on Science, Engineering, and Medicine

The nation turns to the National Academies—National Academy of Sciences, National Academy of Engineering, Institute of Medicine, and National Research Council—for independent, objective advice on issues that affect people's lives worldwide. www.national-academies.org



For more than 140 years, the National Academies have been advising the nation on issues of science, technology, and medicine. The 1863 Congressional charter signed by President Lincoln authorized this non-governmental institution to honor top scientists with membership and to serve the nation whenever called upon. Today the National Academies—National Academy of Sciences, National Academy of Engineering, Institute of Medicine, and National Research Council—continue that dual mission.

Like no other organization, the National Academies can enlist the nation's foremost scientists, engineers, health professionals, and other experts to address the scientific and technical aspects of society's most pressing problems. Each year, more than 6,000 of these experts are selected to serve on hundreds of study committees that are convened to answer specific sets of questions. All serve without pay.

Federal agencies are the primary financial sponsors of the Academies' work. Additional studies are funded by state agencies, foundations, other private sponsors, and the National Academies' own endowment. The Academies provide independent advice; the external sponsors have no control over the conduct of a study once the statement of task and budget are finalized. Study committees gather information from many sources in public meetings but they carry out their deliberations in private in order to avoid political, special interest, and sponsor influence.

Through this careful study process, the National Academies produce 200-300 authoritative reports each year. Recent reports cover such topics as the obesity epidemic, the use of forensics in the courtroom, invasive plants, underage drinking, the Hubble Telescope, vaccine safety, the hydrogen economy, transportation safety, climate change, and homeland security. Many reports influence policy decisions; some are instrumental in enabling new research programs; others provide program reviews.

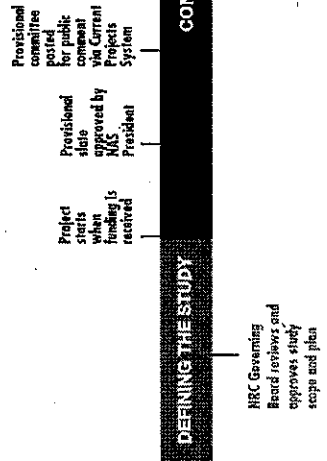
STEPS TAKEN TO ENSURE INDEPENDENCE AND OBJECTIVITY

The reports of the National Academies are viewed as being valuable and credible because of the institution's reputation for providing independent, objective, and non-partisan advice with high standards of scientific and technical quality. Checks and balances are applied at every step in the study process to protect the integrity of the reports and to maintain public confidence in them. The study process can be broken down into four major stages: 1) defining the study; 2) committee selection and approval; 3) committee meetings, information gathering, deliberations, and drafting of the report; and 4) report review.

STAGE 1. Defining the Study

Before the committee selection process begins, National Academies' staff and members of their boards work with sponsors to determine the specific set of questions to be addressed by the study in a formal "statement of task," as well as the duration and cost of the study. The statement of task defines and bounds the scope of the study, and it serves as the basis for determining the expertise and the balance of perspectives needed on the committee.

The statement of task, work plan, and budget must be approved by the Executive Committee of the National Research Council Governing Board. This review often results in changes to the proposed task and work plan. On occasion, it results in turning down studies that the institution believes are inappropriately framed or not within its purview.



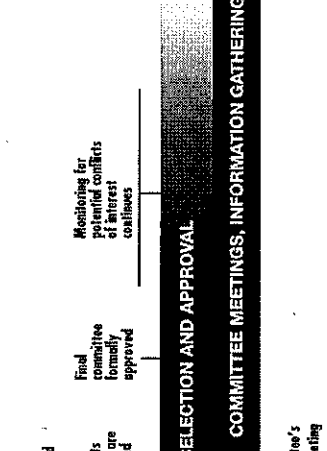
STAGE 2. Committee Selection and Approval

Selection of appropriate committee members, individually and collectively, is essential for the success of a study. All committee members serve as individual experts, not as representatives of organizations or interest groups. Each member is expected to contribute to the project on the basis of his or her own expertise and good judgment. A committee is not finally approved until a thorough balance and conflict of interest discussion is held at the first meeting, and any issues raised in that discussion or by the public are investigated and addressed.

Careful steps are taken to convene committees that meet the following criteria:

An appropriate range of expertise for the task. The committee must include experts with the specific expertise and experience needed to address the study's statement of task. One of the strengths of the National Academies is the tradition of bringing together recognized experts from diverse disciplines and backgrounds who might not otherwise collaborate. These diverse groups are encouraged to conceive new ways of thinking about a problem.

A balance of perspectives. Having the right expertise is not sufficient for success. It is also essential to evaluate the overall composition of the committee in terms of different experiences and perspectives. The goal is to ensure that the relevant points of view are, in the National Academies' judgment, reasonably balanced so that the committee can carry out its charge objectively and credibly.



POINT OF VIEW IS DIFFERENT FROM CONFLICT OF INTEREST

A point of view or bias is not necessarily a conflict of interest. Committee members are expected to have points of view, and the National Academies attempt to balance these points of view in a way deemed appropriate for the task. Committee members are asked to consider respectfully the viewpoints of other members, to reflect their own views rather than be a representative of any organization, and to base their scientific findings and conclusions on the evidence. Each committee member has the right to issue a dissenting opinion to the report if he or she disagrees with the consensus of the other members.

Screened for conflicts of interest. All provisional committee members are screened in writing and in a confidential group discussion about possible conflicts of interest. For this purpose, a "conflict of interest" means any financial or other interest which conflicts with the service of the individual because it could significantly impair the individual's objectivity or could create an unfair competitive advantage for any person or organization. The term "conflict of interest" means something more than individual bias. There must be an interest, ordinarily financial, that could be directly affected by the work of the committee. Except for those rare situations in which the National Academies determine that a conflict of interest is unavoidable and promptly and publicly disclose the conflict of

